《構成を考えて話す　話例》

今、あなたに贈りたい、この名言

私はナツさんに「常によい目的を見失わずに努力を続ける限り、最後には必ず救われる。」という、ドイツの詩人ゲーテの名言を贈ります。

ナツさんは現在、私と同じテニス部に所属しています。この前、最初の公式戦である新人戦が開かれましたが、ナツさんは残念ながら初戦で敗退をしてしまいました。

ナツさんは敗退後、人目も気にせずに泣いていましたね。私は言葉をかけられずに、ただナツさんを見守るばかりでした。でも、ナツさんは、この経験をバネに変えましたね。新人戦の結果の悔(くや)しさから、ナツさんが部活動が休みの日にもテニスコートに行って家族と自主的に練習をしていることを私は知っています。

そんなナツさんに、初めに言った名言を贈りたいです。「常によい目的を見失わずに努力を続ける限り、最後には必ず救われる。」という、ドイツの詩人ゲーテの名言です。ゲーテは十八世紀中頃に生まれました。これは『ファウスト』に出てくる言葉です。

ナツさんの努力を私は尊敬しています。そしてその努力は必ず報われると思います。無理をしすぎてはいけませんが、これからも楽しみながら一緒(いっしょ)に練習をがんばって、一緒にうまくなりたいです。